

基本理念：すべての市民で支えあう福祉のまちづくり
～つなぐ・つながる・つなぎあう～

あったかハート

加西市社会福祉協議会広報誌

No.365

令和2年9月1日発行

あしひこ

(とんぼ さびる)

てんてん なんじゃらしまい
そらさんまが てんてん
めだまきろきろ しひりけしき
かせきるしまねだ てんてん

—くどい さいに—
の (はらうたより)

配食サービス弁当の包み紙
菅野翔太くん (九会小2年) 作
2～3ページに特集記事を掲載しています。



発行：社会福祉法人 加西市社会福祉協議会
〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
(加西市健康福祉会館内)



☎ 0790-42-8888 ㊚ 0790-42-6655
URL: <http://www.kasai-syakyo.com/>

※あったかハートは、共同募金配分金の一部で発行しています。

ボランティア情報

～加西市ボランティア・市民活動センター～
No.146 KVCC情報 TEL: 43-8133

特集

まごころを届ける配食サービスボランティア

配食サービス事業は、調理が困難な概ね65歳以上の方でひとり暮らし高齢者や、高齢者世帯などへ定期的にお弁当をお届けし、安否確認を行っています。

お弁当は旬の食材を活かし、栄養バランスを考えた献立を管理栄養士が立て、調理ボランティアさんが調理し、配達ボランティアさんがご自宅までお届けします。

調理ボランティアの皆さん ～“まごころ”込めて～



すみれグループ



なでしこ火曜グループ



プチトマトグループ

調理ボランティアグループ一覧

菜の花、チューリップ、ひまわり、花水木、サルビア、ハピネス、パンプキン、スマイル、リラ、トマト、根日女

14グループ108人の調理ボランティアさんにご協力いただいています。

お弁当包み紙ボランティアさんの作品紹介 ～メッセージを添えています～



西村風香さん 作



谷口あけみさん 作

配達ボランティアさん ～元気をお届けします～



門脇清忠さん(北条町栗田)

受給者の方と話をすることで自分が元気をもらっています。今では配達ボランティアが生活の一部となっています。

63人の配達ボランティアさんが活動されており、お弁当の配達と安否確認を行っています。

配食ボランティア活動をしてみませんか

募集中

1 調理ボランティア

内容：管理栄養士指導のもと、お弁当の調理をする活動です。

活動日：月曜日から金曜日 (月1日から可)

時間：9時～12時

2 お弁当包み紙ボランティア

内容：お弁当に添えるメッセージやイラストを描いてもらいます。

サイズ：A4サイズ(縦横問いません)

3 配達ボランティア

内容：お弁当を自宅までお届けする活動です。

活動日：月曜日から金曜日 (週1日から可)

時間：時間：10時45分～12時

配食サービス事業とは

内容：定期的に栄養のバランスの取れた食事を配達し、受給者の安否確認を行う。

対象：概ね65歳以上の一人暮らしや高齢者世帯または重度身体障害者

利用頻度：週2回(要介護認定者)

週1回(非該当の方)

利用料金：300円



問い合わせ先：

加西市ボランティア・市民活動センター
TEL 43-8133



「自分らしく」の想いを形に

介護用品の事なら

(株)ワコーテック 福祉体験館

〒675-1353 兵庫県小野市河合中町49-6
TEL(0794)-66-7331 FAX(0794)-65-0670
<http://www.citymarket.co.jp>

広告募集

「あったかハート」に掲載する企業広告等を募集しています。企業のPR等に是非ご利用ください。

発行回数：年6回奇数月

広告料：下面通し約40mm×180mm 20,000円/1回

下面通し1/2約40mm×90mm 10,000円/1回

掲載場所：表紙、最終ページを除く誌面の下段

配布先：市内全世帯

問い合わせ先：地域支援室 総務担当 ☎42-8888

赤い羽根共同募金にご協力ください



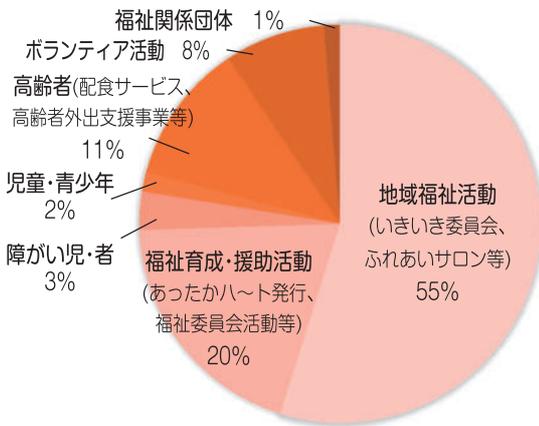
10月1日から3月31日

共同募金運動は、戦後間もない1947（昭和22）年に「国民たすけあい運動」として始まり、現在は「社会福祉法」に基づき、地域福祉の推進のために活用されています。毎年10月1日から3月31日まで、厚生労働大臣の告示により、全国一斉に運動が展開されます。

今年も地域の福祉課題に取り組む民間団体を支援するしくみとして、また、住民のつながりづくりを支え、やさしさを届ける運動として取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金のつかいみち

内 訳 配分額：7,604,095円（令和2年度予定）



幼保連携型認定こども園とみた



黒駒町ふれあいいいききサロン

こんな募金方法もあります

1 ふるサポ募金 ～インターネットでも募金ができます～

ふるサポは
加西市で！！



ふるさとサポート募金「ふるサポ」とは、自分のふるさとや好きなまちにインターネットで寄付できるしくみで、全国すべての市区町村から選択して、民間の地域福祉活動を通して応援できます。また、地域の困りごとを解決するためのテーマを選択して寄付することもできます。

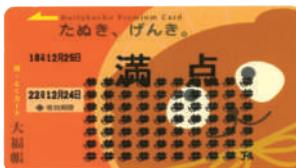
加西市社協 インターネット募金 検索



※「寄付する」ボタンを押して、必要事項をご記入ください。

2 「満点ためきカード使用」で募金 ～募金百貨店プロジェクト～

満点カード（1枚）



このプロジェクトには、加西市商店連合会に加盟する39店舗にご協力いただきます。

10月の期間限定で、「満点」のためきカードを1枚使用することにより、10円が赤い羽根共同募金へ寄付されます。

「満点カード」でお買い物をすることが募金につながります。皆さまもこの期間に「満点カード」でお買い物をし、募金にご協力をお願いいたします。

お買い物



3

赤い羽根募金付き自動販売機で募金 ～設置者募集中～

自販機設置・寄付の流れ

清涼飲料水メーカー等と提携し、「赤い羽根の募金付き自販機」を設置していただけるお店や施設などを募集しています。

赤い羽根の募金付き自販機の売上の一部が共同募金に寄付されます。お預かりしました寄付金は、自販機が設置されている地域（市区町）の福祉事業に活用されます。



コカ・コーラ、
サントリー、
アサヒ、キリン、
伊藤園など



自販機
設置・契約
⇄
販売手数料



※自動販売機の電気代は
ご負担いただきます

※釣銭を募金できる自販機もあります。



すべて業者（メーカー）にお任せ

- ・自販機の設置や管理
- ・売上金の回収
- ・共同募金への寄付金送金など

売上の一部を寄付

原則売上額の
3～5%程度



赤い羽根共同募金

※地域貢献の一環として、自販機を設置していただいたお店や施設、企業様は、「赤い羽根自動販売機応援隊」として広報誌「あったかハート」で紹介させていただきます。設置に関する問い合わせまで下記問い合わせ先にご連絡ください。

4

ガチャガチャで募金 ～1回100円～

加西市健康福祉会館の社会福祉協議会の事務所前にガチャガチャを設置しています。

1回100円で、カプセルの中にはおもちゃが入っています。何が出るかは、やってみてのお楽しみ。

ガチャで集まった募金は、地域の福祉活動やボランティア活動等の財源として役立てられます。

ガチャグッズ⇒



POINT

共同募金は税控除の対象となります

個人の寄付 所得税および住民税に係る寄付金控除の対象となります。

○所得税の控除： $(\text{寄付金額} - 2\text{千円}) \times 40\% = \text{控除対象額}$ （所得税額の25%が限度）
寄付金額（年間所得の40%が限度額） - 2千円

○住民税の控除： $\text{寄付金額} \{(\text{年間所得の30\%が限度額}) - 2\text{千円}\} \times 10\%$

法人の寄付 会社などの法人の寄付は、法人税法により「全額損金」扱いとなります。



問い合わせ先：加西市共同募金委員会

TEL 42-8888

手作りマスクのお礼が届きました

市内の認定こども園・保育所の園児から手作りマスクを寄付したお礼に“ありがとうメッセージ”が届きました。



高齢者夫婦記念撮影 ～62年目～

通算2,754組



7月15日～17日の3日間、毎年恒例の高齢者夫婦記念撮影が行われました。

この活動には、昭和34年から宮本久雄さん、博文さん親子が2代にわたり、写真撮影ボランティアとして取り組んでこられました。

長寿を祝う9月の敬老月間の記念事業として、高齢者夫婦（数え年の合計が159歳または160歳）のお宅を訪問して記念撮影し、写真を額に入れてお贈りしています。今年は、58組の撮影を行いました。

※お贈りした額は、共同募金配分金を活用しています。

地域包括支援センター通信

成年後見制度のご紹介 ～ご相談ください～

成年後見制度とは、認知症や障がいなどにより、自身で判断することが難しくなった方が安心して生活できるよう支援する制度です。将来の不安に備えて、あらかじめ「誰」に「どのような支援をしてもらうのか」を自分自身で決めて、契約しておくこともできます。

成年後見制度を利用すれば、例えば…

- ◆認知症でひとり暮らしの母親が、悪質商法にだまされないか心配。
⇒ よくわからずに契約してしまったことを取り消すことができます。
- ◇お金の管理に自信がなくなってきた…だれか代わりにやってくれないかな？
⇒ ご本人の代わりに貯金や財産を管理して安全に守ります。
- ◆福祉サービス等利用するのに、ひとりで契約するのは不安。
⇒ ご本人の代わりに、契約のお手伝いができます。



今すぐにも支援が必要な人

法定後見制度

判断能力に応じて
後見・保佐・補助の3類型
に区分されます。



将来の不安に備えたい人

任意後見制度

判断能力が不十分になったとき
に備えて準備ができます。
※判断能力が低下してきたときに
支援が始まります

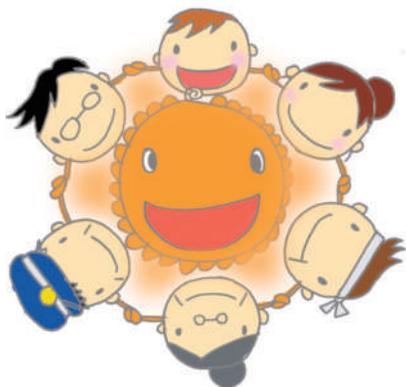
利用するためには、家庭裁判所に申し立てする必要があります。

申し立てには、費用がかかります。

一人で悩まずに、まずは地域包括支援センター（TEL 42-7522）までご相談ください。

加西市地域包括支援センター研修のご案内

様々な課題を抱える高齢者や家族に対して地域住民や専門職が一緒になって、継続的に支援していく地域づくりを目指し、研修会を実施します。是非、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



日時：9月30日㊦ 13時30分～16時
内容：「相談支援に必要な精神疾患の基礎知識について」
講師：医療法人尚生会 みなとがわ訪問看護ステーション
管理者 出口 隆子氏



日時：10月27日㊦ 13時30分～16時
内容：「我が事として考える地域づくり」
講師：兵庫大学 生涯福祉学部 社会福祉学科
准教授 小林 茂氏

場所：健康福祉会館2階 研修室1・2
定員：各日50名
参加費：無料 ※参加には事前の申し込みが必要です。
問い合わせ先：加西市地域包括支援センター TEL 42-7522

久しぶりの社会体験活動を楽しもうと、新型コロナウイルスの感染予防をしっかりとし、西脇市のベリーベリーファームへ出かけました。

青空のもと、山間の自然豊かな中で、アルパカやポニーの餌やり体験をしました。人参やきゅうりなどの野菜をむしゃむしゃ食べる姿に、思わず「かわいい」と笑顔がこぼれました。

帰りに冷たいアイスクリームを食べ、夏の気分を満喫した楽しい一日を過ごすことができました。

社会体験活動



加西商工会議所女性会 愛のエコキャップ運動



今回紹介させていただく加西商工会議所女性会のみなさんは、地域貢献活動に力を入れておられます。エコキャップの収集活動は、困っている方の役に立てればと始められ、今では会員さんが一丸となり、取り組まれています。

「これからもみんなでできるボランティア活動として、愛のエコキャップ運動を続けていきます」と会長の富永啓子さんは話されていました。

今回いただいたエコキャップは約11kg (エコキャップ4,500個相当分) です。ご協力ありがとうございました。

善意銀行だより

令和2年6月16日～令和2年8月15日の受付分 (順不同 敬称略)

氏名	金額
【供養預託】	
故 衣笠儀市	50,000 円
【一般預託】	
大西	2,555 円
加西市連合婦人会	20,000 円
ファミリーマート 西村書店お客様募金(2回)	5,952 円
匿名	50,000 円
匿名	2,000 円
匿名	4,900 円
【給料端数預託】	
柏原歯科医院一同(2回)	2,222 円
株式会社邦栄堂社員一同(2回)	2,287 円
加西市社会福祉協議会職員一同(2回)	11,209 円
【指定預託】	
西村久子(加西市立善防園へ)	10,000 円

♡ 温かい善意をありがとうございました ♡

福祉団体及び、ボランティア団体等への指定預託も可能です。

あったかハート No.365 ⑧

秘密厳守

心配ごと相談所のご案内

生活上の困りごとや悩みごとに関する相談所を無料で開設しています。

■開設日：9月10日☎ 10月8日☎ 11月12日☎

■時間：13:30～15:30

■場所：加西市健康福祉会館

■問い合わせ先：TEL 43-0303 ⑨～⑫(祝日除く)9:00～17:00

写真大募集!!

おめでとう 赤ちゃん



加西市善意銀行では、市民の皆さまからいただいた善意の預託金を活用し、赤ちゃんの出生時に「絵本引換券(1,800円分)」を贈呈しています。絵本と一緒に撮影した思い出の1枚を「あったかハート」に投稿してみませんか?

■応募先：地域支援室 総務担当 TEL 42-8888

●認知症相談窓口のご案内

9月1日☎・10月6日☎・11月10日☎ 9:00～16:00

加西市健康福祉会館 問い合わせ先：TEL 43-1281

●ボランティア交流会(相談)のご案内

10月1日☎ 13:30～15:30 加西市健康福祉会館

問い合わせ先：TEL 43-8133

